

保育園の生活（1日の流れ）

時間	3歳未満児	時間	3歳以上児
7:15	開園 ◇登園する(標準時間) ・朝の検診 ・持ち物の始末 ・好きな遊び	7:15	開園 ◇登園する(標準時間) ・朝の検診 ・持ち物の始末 ・好きな遊び
8:00	◇登園する(短時間)	8:00	◇登園する(短時間)
9:05	◇おやつ ・排泄、手洗い ◇総合的保育活動による遊び ・室内、屋外、園外	9:00	◇総合的保育活動による遊び ・室内、屋外、園外
11:10	◇給食 ・排泄、手洗い	11:30	◇給食 ・排泄、手洗い
12:30	◇午睡 ・午睡準備	12:45	◇午睡(5歳児は10月より午睡せず好きな遊び) ・午睡準備
14:20	◇目覚め ・排泄、手洗い	14:20	◇目覚め ・排泄、手洗い
14:50	◇おやつ ◇降園準備 ・持ち物の始末	14:50	◇おやつ ◇降園準備 ・持ち物の始末
15:30	◇降園 ・好きな遊び ・順次降園	15:30	◇降園 ・好きな遊び ・順次降園
16:01	◇時間外保育(短時間)	16:01	◇時間外保育(短時間)
18:16	◇時間外保育(標準時間)	18:16	◇時間外保育(標準時間)
19:00	閉園	19:00	閉園



令和8年度

保育園要覧



鏡野町立香南保育園

〒708-0312

岡山県苫田郡鏡野町香々美 834-1

TEL/FAX (0868) 56-0050

こうなんほいくえんのうた

作詞 岸 芳江
作曲 片尾 孝子

1. おにわであそぶ あかるいことも
おひさまにこにこ かがみののさと
おはなよさけよと こえかけて
やさしくそだてと よんでいる
こうなんほいくえんともだちいっぱい



2. やくそくまもり けじめのあるこ
かがやくおそらは はるにれさんに
こかげをつくれと こえかけて
なかまとそだてと よんでいる
こうなんほいくえん おおきなおうち



3. ちえをだしあう ゆたかなことも
きたかぜヒュールヒュール ガラスどたたき
はるはそこだと こえかけて
がんばれみんなと おうえんしてる
こうなんほいくえん みんなのおうち



概 況

名 称 鏡野町立香南保育園
 所在地 岡山県苫田郡鏡野町香々美 834-1 (Tel & Fax 0868-56-0050)
 経営主体 鏡野町
 設 立 昭和29年11月1日 改築：昭和62年3月
 事業目的 児童福祉法に基づき、乳幼児の保育事業を行い、その健全な心身の発達を図ることを目的とする。
 認 可 昭和30年1月1日
 職員構成 園長1名 園長代理1名 主任保育士1名 保育士3名 栄養士1名
 調理員1名 パート保育士4名 保育補助1名 委託医(内科・歯科)2名
 収容定員 40名

保育園の1年(主な行事)

4月 入園式 家庭訪問	10月 運動会 秋の遠足
5月 春の遠足 内科検診 参観日	おまつりごっこ
6月 プール開き	11月 七五三 歯科検診 内科検診
7月 セタ 参観日	12月 生活発表会 クリスマス会
カレークッキング	1月 とんど 年長児個人懇談 交流会
8月 夏祭りごっこ	2月 豆まき 参観日 入園説明会
9月 お月見会	3月 ひな祭り会 お別れ会 卒園式

【月の行事】 誕生会、身体計測、避難消火訓練、安全指導、食育指導
 英語で遊ぼう《年中・年長組》

地域との交流 香南友愛クラブ(香南地区老人クラブ)、グループホームいずみやま荘
 特別養護老人ホームいずみやま荘、
 町内保育園、こども園、幼稚園、香々美小学校、鏡野中学校

令和8年度 園児数 令和8年4月1日現在(途中入園児含)

組	もも1		もも2	あか	き,みどり		合計
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
園児数	3名	5名	7名	7名	7名	7名	36名

開園時間について

	時 間
平日	7:15~19:00
土曜日	7:15~18:15

休園日について 日曜日 祝祭日 年末年始 運営規定で定める休園日

保 育 目 標

豊かな心と 健やかな体を育み いきいきと遊ぶ子どもの育成

めざす子ども像



- ・思いやりのあるやさしい子ども
- ・基本的な生活習慣が身につく健康な子ども
- ・友達と意欲的に楽しく遊ぶ子ども
- ・きまりや約束を守り生活をする子ども
- ・自分で考え最後までがんばる子ども
- ・自然に親しみ興味や関心を持つ子ども



めざす保育園

- ・一人一人を大切に、子どもの良さを助長しながら個々への指導を行い、自主自立及び温かい人間関係を育む。
- ・人との関わりの中で、規範意識の芽生えを培う。
- ・鏡野町の恵まれた自然を生かし、五感を通じた自然体験や社会体験を積み重ね、感性豊かな心や、人と関わる力を育てる。
- ・幼児の発達の連続性を考慮し、小学校への円滑な接続や家庭・地域との連携を深める。

